

2020年1月、渋谷

KAGOSHIMA ↔ SHIBUYA

鹿児島 × 渋谷

クリエイティブ
シンポジオン

2020.1.24 Fri-26 Sun

11:00-20:00 (最終日は17:00まで)

渋谷ヒカリエ 8/COURT

[東京都渋谷区渋谷2-21-1] 予約不要・入場無料

開催決定

鹿児島市 markMEIZAN 同時開催

2020.1.25 Sat 15:00-16:30 SESSION_1

KAGOSHIMA
DESIGN
AWARD 2019

www.kagoshima-design.jp

 mark
MEIZAN

あなたとわくわく

マグマシティ
鹿児島市

鹿児島 × 渋谷

クリエイティブ シンポジウム

KAGOSHIMA ↔ SHIBUYA

クリエイティブに関する先進的な取り組みが進む街、渋谷。一方、鹿児島市でもこの分野に係る取組のため、2019年2月にクリエイティブ産業創出拠点施設「マークメイザン」が誕生しました。クリエイティブ産業成長のため、多角的に経済成長の助けとなるネットワークを提供し、クリエイターのためのハブ施設を目指しています。今回は、鹿児島市によるクリエイティブ産業の振興をテーマとしたイベントを渋谷にて開催します。国内外で活躍するクリエイターをお招きし、これからの鹿児島市をクリエイティブ産業の分野から盛り上げていくためのヒントを探りに渋谷の街に繰り出します！

2020.1.24 FRI~1.26 SUN

デザイン展示 DAY



かごしまデザインアワード受賞作品ならびに鹿児島にゆかりのあるクリエイター作品を展示します。また鹿児島市「mark MEIZAN」の施設についても専属のスタッフがブースにて皆様の疑問・質問にお応えします。

太陽企画株式会社(R&D部署)クリエイティブディレクター 伊原亮による、種子島のロケット発射VR視聴(24日のみ)等 and more...



伊原 亮 RYO IHARA

鹿児島市出身。鹿児島玉龍高校〜鹿児島大学法文学部卒業。福岡の映像制作会社で10年勤務し2017年太陽企画入社。映像からインタラクティブコンテンツの企画開発へと領域を広げる。現在新規ビジネスTAIYOKIKAKU R&Dにてクリエイティブディレクターとして企業、大学の研究室との協業、VR・インタラクティブサイネージなどの開発を手掛ける。

2020.1.25 SAT

SESSION_1 15:00-16:30 クリエイターを育む 都市と地方の在り方とは？

鹿児島「mark MEIZAN」とのデュアルイベントです。
鹿児島会場でも熱いセッションをご覧ください！

KAGOSHIMA ↔ SHIBUYA



長谷部 健 KEN HASEBE

1972年渋谷区神宮前生まれ。株式会社博報堂退社後、ゴミ問題に関するNPO法人green birdを設立。原宿・表参道から始まり全国60ヶ所以上でゴミのポイ捨てに関するプロモーション活動を実施。2003年に渋谷区議会議員に初当選、3期12年務める。2015年渋谷区長選挙に無所属で立候補し、当選。現在2期目。



森 博幸 HIROYUKI MORI

1949年生まれ。横浜市立大学商学部卒業。1974年4月鹿児島市に勤務。財政部長や総務部長、総務局長を務める。2004年12月から鹿児島市長就任(現在4期目)。2015年5月から九州市長会会長。好きな言葉は、「誠心誠意、人事を尽くして天命を待つ」



箭内 道彦 MICHHIKO YANAI

1964年福島県郡山市生まれ。クリエイティブディレクター、東京藝術大学美術学部教授。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE」、東京メトロ、バルコなど、既存の枠に捉われない数々の話題の広告キャンペーンを長く手掛ける。福島県クリエイティブディレクター。コミュニティFM「渋谷のラジオ」(87.6MHz)理事長。ロックバンド「猪苗代湖ズ」ギタリスト。



坂口 修一郎 SHUICHIRO SAKAGUCHI

1971年鹿児島生まれ。1993年より無国籍楽団Double Famousのメンバーとして音楽活動を続ける。野外イベント「グッドネイバース・ジャンボリー」を主宰。企画/ディレクションカンパニーBAGNInc.を設立。東京と鹿児島の2つの拠点を中心に、日本各地のイベント、フェスティバル、オープンスペースの空間プロデュースなど、多くのプレイスメイキングを行っている。

2020.1.26 SUN

SESSION_2 14:00-15:00 旅をするように働く2人の志事術



安藤 美冬 MIFUYU ANDO

フリーランサー。慶應義塾大学在学中にアムステルダム大学に交換留学を経験。集英社勤務を経て独立。組織に属さないフリーランスとして、ソーシャルメディアでの発信を駆使した、独自のワーク&ライフスタイルを実践、注目を浴びる。書籍や連載の執筆、商品企画、大学講師、コメンテーター、広告&イベント出演など幅広く活動。



加藤 遼 RYO KATO

パソナJOBHUB事業統括部長兼旅するようににはたらく部長。内閣官房シェアリングエコノミー伝道師。パソナにて、事業企画・開発などに取り組んだのち、事業戦略やインキュベーションを担当しつつ、タレントシェアリングプラットフォーム「JOB HUB」の事業統括を務めながら、「JOB HUB TRAVEL」を立上げ、全国の地域を旅するようににはたらく。

SESSION_3 16:00-17:00 地域(場)と繋がる想像力 ～移動は創造力を刺激するか～



齋藤 精一 SEIICHI SAITO

ライゾマティクス・アーキテクチャー主宰。1975年神奈川生まれ。建築デザインをコロンビア大学建築学科で学び、2000年からNYで活動を開始。その後AmellGroupにてクリエイティブ職に携わり、2003年の越後妻有アートトリエンナーレでアーティストに選出されたのをきっかけに帰国。その後フリーランスのクリエイターとして活躍後、2006年株式会社ライゾマティクス設立。



YOSHIROTTEN ヨシロットン

クリエイティブスタジオ[YAR]代表。東京をベースに活動するグラフィックアーティスト。グラフィック、映像、立体、インスタレーション、音楽など、ジャンルを超えた様々な表現方法での作品制作を行う。また国内外問わず著名ミュージシャンのアートワーク制作、ファッションブランドへのグラフィック提供、広告ビジュアル制作、店舗空間デザインなど、アートディレクター、デザイナーとしても活動している。

※イベントは予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。